

豊かな自然が育む
温かい心、
そして明日へ。

きさかた

象潟町
広報

4

平成17年
2005
No.601

大きなワカメがびっしり！



3月26日、象潟水産学級では、町民を対象とした「ワカメ採り体験」を行いました。昨年11月に種糸が巻き付けられたロープには、ワカメが1.5mを超えるほどに成長していました。

今月の主な記事

- 町議会3月定例会 ②
町政の基本方針
- 新年度予算・事業を紹介 ④
- 合併協定内容 2 ⑧
- 男女共同参画計画 ⑩
“思いやりプラン”を策定
- こども110番の家 ⑫



ちょうすけ君

象潟町は空手道競技の開催地です

君のハートよ位置につけ
秋田わか杉国体

2007 第62回国民体育大会

Information

■ご案内■

慶弔

2月16日～3月15日届け出分
広報に掲載を希望しない方は、届け出
のとき住民係へお申し出ください。

門出

- 須田 真也（長岡）
- 半田 百合（島）
- 池田 琢巳（松ヶ丘）
- 秋野 史恵（仁賀保町）

うぶ声

- 須田 怜鳳（晩みずほ） 関
- 佐々木 惇滉（譲ルミ子） 水岡
- 阿部 沙衣（修美好） B4区
- 吉川 結永（順平子） 小滝
- 齋藤 凜音（忠潤子） 大谷地

おくやみ

- 伊藤 新市（77歳） 小砂川2区
- 須田 ハツエ（91歳） B2区
- 細矢 ミヨエ（88歳） 下浜の町
- 小島 トミエ（79歳） 大町
- 佐藤 邦男（64歳） 大町
- 安藤 光四郎（70歳） B3区
- 佐々木 ナミ（91歳） 浜畑
- 須田 サツミ（95歳） 中橋町
- 佐々木 スミ子（69歳） 桜ヶ丘
- 金子 キク（86歳） 立石1区
- 伊東 尚子（41歳） 小砂川1区
- 中津 フチ（84歳） 浜畑
- 渡部 六四郎（91歳） 小砂川2区

人口・世帯の動き

平成17年2月末現在
世帯数 4,081 (1) - 8
人口 12,923人 (-1) - 153
男 6,188人 (-2) - 86
女 6,735人 (1) - 67
()内は前月比、内は前年同月比
転入... 12人 (16) 出生... 10人 (21)
転出... 8人 (26) 死亡... 15人 (30)
()は1月からの累計

4月の在宅当番医

- 3日・池田医院 (43 3106)
- 10日・象潟駅前皮フ科 (43 5252)
- 17日・加藤医院 (35 2543)
(仁賀保町)
- 24日・金病院 (43 5522)
- 29日・木村医院 (43 3308)

診察時間は午前9時～正午です。
町医師会
変更の場合の問い合わせは、役場
か消防署(38-2310)へ

4月3日(日)～9日(土) 春の火災予防運動

期間中はサイレンを吹鳴
されます。
火災警報発令 午前6時
火災警報解除 午後8時

4月6日(水)～15日(金) 春の全国交通安全運動

町民課

軽自動車税の納期限

軽自動車税の納期限は5月
2日(月)です。お忘れのないよ
うお気をつけください。

町税務課

問い合わせ

- 役場... 433200
- 保健センター... 437501
- 公民館... 432229
- 町民体育館... 338855
- 郷土資料館... 432005
- B&G海洋センター... 436490

4月のこよみ

1	金	
2	土	・星城保育園、明星保育園入園式
3	日	・春の火災予防運動(～9日)
4	月	・小砂川保育園、 白百合幼稚園・保育園入園式
5	火	・象潟・上浜・上郷小学校入学式 ・象潟中学校入学式
6	水	・ひまわり幼稚園・保育園入園式 ・カン収集日(ボックス)
7	木	
8	金	・ビン収集日(指定袋)
9	土	・三崎公園桜まつり(～23日)
10	日	
11	月	
12	火	・ペットボトル収集日(指定袋)
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	・栗山池公園桜まつり(～29日)
17	日	・秋田県知事選挙投票日
18	月	・ねむの丘休館日
19	火	
20	水	・カン収集日(ボックス)
21	木	
22	金	・ビン収集日(指定袋) ・通勤途中のクリーニングアップデー
23	土	
24	日	
25	月	・鶴泉荘休館日
26	火	・ペットボトル収集日(指定袋)
27	水	・燃えないごみ収集日(指定袋)
28	木	・鳥海ブルーライン開通予定
29	金	・みどりの日
30	土	

住民参加型の まちづくりを目指します

町議会3月定例会は3月10日に招集され、18日までの9日間の会期で開かれました。上程された議案は、町都市計画条例を廃止する条例制定について、象潟町農業委員会の選挙による委員の定数条例の一部を改正する条例制定について、17年度一般会計予算案など合わせて28件です。いずれも原案のとおり可決されました。



3月13日、本町初の日曜議会が開催された

町長が冒頭で述べた町政の基本方針の要旨は次のとおりです。

3町合併 県に「廃置分合」を申請

2月4日開催の臨時議会において「廃置分合」など、一連の合併関連議案の議決をいただいたことから、2月8日に秋田県知事へ「廃置分合」の申請を行いました。この申請は、3月9日に開会した秋田県議会2月定例会で議決され、一両日中にも知事が総務省に届け出を行い、4月中には総務大臣による告示が行われる予定です。

町民と行政が「力」を 合わせる「協働のまちづくり」

これまでの行政主導の「まちづくり」から、地域住民やボランティア団体などと行政が連携する協働体制を強化し、住民参加型の「まちづくり」へと移行していきたいと考えています。庁内検討委員会がまとめた内容を参考に、町民やボランティア団体などで構成する「委員会」を早々に立ち上げて、町民側から協働体制を検討していただき、できるも

のから実践していきたいと考えています。特に、防災分野の津波対策などは、町内会や自主防災組織と話し合いを進め、協働体制の強化を早急に図りたいと思います。また、ボランティア団体などの活動拠点として、ボランティアセンターを設置するほか、町民の皆さんから協働に対する理解を深めていただくために、講演会なども計画したいと考えています。

合併50周年記念式典・ 閉町記念事業を開催

象潟町・上浜村・上郷村が合併した昭和30年から、本年3月で50周年という大きな節目の年を迎えました。これまでの歴史を振り返り、象潟町の発展にご尽力された先輩諸氏をはじめ、各界・各層の方々に対し感謝をするとともに、本町の伸展に特に功労、功績のあった方々を顕彰するため、合併50周年記念式典を5月21日土日に実施したいと考えています。

また、本年10月1日に「にかほ市」が誕生しますが、町民とともにこれまでの歴史や文化をしのび、記念碑を建立

ガスの製造所を建設

これまで使用してきた由利原天然ガスの輸送管が、本荘・仁賀保間の高規格道路建設工事の支障物件となり、由利原からのガス供給ができなくなりました。このため、LNG(液化天然ガス)に切り替えるための新製造所を、石油資源開発株の経費負担を受けて、3町共同で金浦町黒川の工業団地内に建設します。

可決・同意された 主な議案

町都市計画条例を廃止する条例制定
3町の合併に伴い、本町のみが課税している都市計画税を17年度から廃止します。

象潟町農業委員会の選挙による委員の定数条例の一部を改正する条例制定
農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、農林水産省令で定める農協および農業共済が推薦した理事各1人に加え、新たに土地改良区の推

薦した理事1人が加わり、選挙による委員を含めた現在の委員総数15人を現状と同数とするため、選挙による委員定数が12人から11人に1人減となります。

16年度一般会計補正予算、歳入歳出ともそれぞれ4億5,468万8千円を減額し、予算総額が49億9,687万円となります。歳出補正の主なものは、松くい虫防除対策事業の伐倒・焼却駆除委託料1,330万4千円、緑資源機構造林費の手数料1,578万1千円などの減額です。

災害に強いまちづくり

本町は、津波や高潮に弱い都市形態にあることから、災害に強い「まちづくり」を目指すため、地震による「津波災害マニユアル」を作成し、それを分かりやすく町民に示しながら、災害に対する意識の高揚に努めます。また、自主防災組織は、災害時に適切かつ迅速に行動するための「自主防災活動マニユアル」を作成し、それぞれの対応と役割を明確にし、地域の防災対策の強化に努めます。

株サンロックオーヨド・ キサカタ工場が閉鎖

亜鉛メッキ鉄線加工を主体として、事業を展開した株サンロックオーヨド・キサカタ工場は、3月をもって閉鎖となりました。工場閉鎖後は、親会社の株

メタルワンの資材倉庫として6月ごろまで使用し、その後工場敷地内の環境調査を行い解体する予定です。

「水と緑のビジョン」 を策定

16年度は、本町が秋田県の「水と緑の創造」モデル事業の地区指定を受け、「水と緑のビジョン」を策定しました。17年度は、これを要約したパンフレットを作成し、全戸配布します。今後は、このビジョンに基づき、「健全で豊かな森と川と海をはぐくむ」ための、総合的な森づくりなどを推進し、環境対策を行います。

国体に向けた準備体制

19年の秋田わか杉国体の開催に向けて、国体準備体制を町長部局へ移し、当面、総務課に二人の職員を配置して、県や競技団体の空手連盟と連携しながら、開催計画策定を行います。本年9月には、町民体育館を会場に、東北総合体育大会「空手道競技会」の開催を予定しています。

主要事業

主な事業費

閉庁記念碑製作委託料	150万円	森林整備地域活動支援交付金	730万円
秋田わか杉国体準備委員会補助	128万円	松くい虫防除対策事業	5,303万円
協働の町づくり事業費補助	100万円	消波ブロック設置工事	250万円
アナコテス子供交流事業補助	180万円	元滝園地整備工事	95万円
みどり中央公園環境整備工事	680万円	鶴泉荘宿泊棟改修工事	230万円
旧町民プール解体整備工事	500万円	銚立地区貯水槽漏水箇所修繕工事	303万円
旧消防団車庫解体工事	150万円	町道維持舗装等工事	770万円
斎場建設工事	31,124万円	道路改良	1,700万円
社会福祉協議会活動費交付金	1,826万円	象潟・上浜・上郷小学校校舎耐震調査委託	760万円
乳児養育支援金	250万円	町立学校教育用パソコンリース	813万円
放課後児童育成事業委託	315万円	中学校建替用地造成工事	10,862万円
保育所特別保育事業費補助金	2,687万円	町民野球場内野グラウンド整備	150万円
認知ねたきり老人介護手当交付金	300万円	天然記念物象潟買上事業	504万円
あなたと地域の農業夢プラン応援事業費補助	559万円	上浜中央地区農業集落排水事業	66,953万円
こだわり米生産拡大事業費補助	128万円		



町では子育て支援に力を注ぎます

子育ての相談事業
児童虐待を未然に防止するため、あるいは子育てに不安を感じている家庭に対し、保育士・保健師等が家庭訪問を実施し、子育て支援を推進します。

子育ての経済的支援事業
保育料等の支援制度が、17年8月1日から、大きく変わります。
これまで実施されてきた第一子0歳児の1歳までの保育料無料制度は、17年4月1日以前に生まれた子どもが対象となります。また第三子以降の小学校までの保育料無料制度は、18年4月1日までに生まれる子どもが対象となります。

子育て支援金
17年4月2日以降に生まれる子は、満1歳まで月額1万円の支援金支給があり、満1歳から小学校入学までは保育料の2分の1の軽減を受けることができます。また、17年4月1日以前に生まれた子ども、1歳から小学校入学まで、保育料の4分の1が軽減されます。

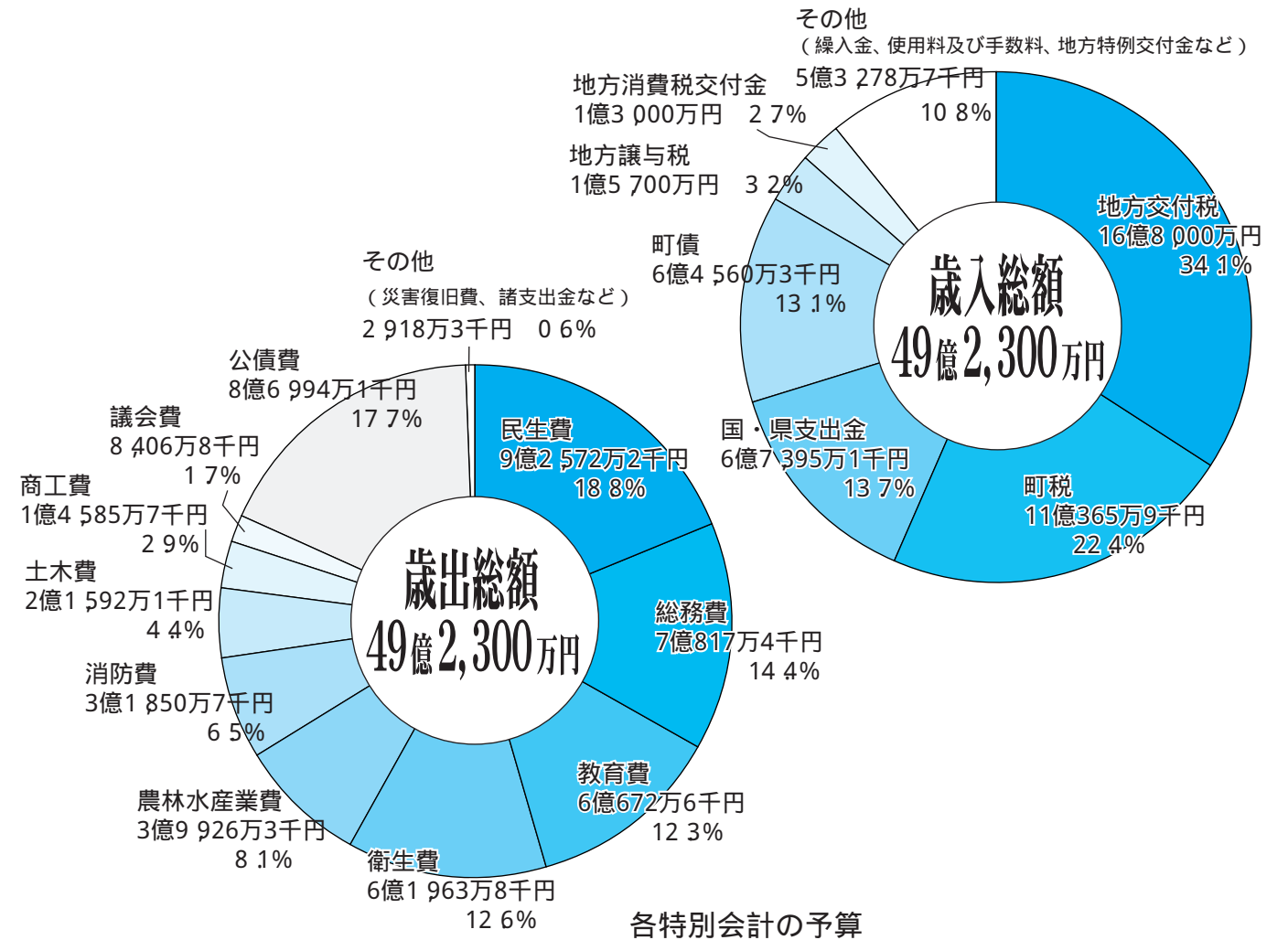
17年4月2日から18年4月1日までに生まれる子の場合、支援金または保育料無料のどちらかを適用する経過措置が設けられます。詳細は4月15日発行の広報お知らせ版で紹介いたします。

17年度の主な事業を紹介します 子育て支援 0歳児に月額1万円の支援金

平成17年度 象潟町の一般会計予算

前年比増 3.1%

49億2,300万円



各特別会計の予算

会計名	歳入	歳出
旅客鉄道業務受託事業特別会計	236万2千円	236万2千円
老人保健特別会計	15億1,062万7千円	15億1,062万7千円
国民健康保険事業特別会計	12億4,216万8千円	12億4,216万8千円
農業集落排水事業特別会計	8億5,829万7千円	8億5,829万7千円
観光施設整備特別会計	6万4千円	6万4千円
土地取得特別会計	2千円	2千円
ガス事業会計	収益的 1億7,606万3千円 資本的 6億4,410万円	1億9,631万2千円 6億6,430万8千円
水道事業会計	収益的 1億6,079万2千円 資本的 1億3,895万6千円	1億5,848万9千円 1億8,667万4千円
簡易水道特別会計	4,413万5千円	4,413万5千円

収益的収支...ガス・水道使用料金、人件費、維持管理など、その期の収益に対応するもの
資本的収支...建設改良費、企業債などその効果が次期以降に及び、将来の収益に対応するもの

平成17年度の一般会計当初予算は、前年度当初比3.1%増の49億2,300万円です。国の三位一体の改革に伴う補助金の廃止や縮減、あるいは地方交付税や臨時財政対策債の抑制などといった厳しい財政状況にあります。さらに元気な象潟町をつくり上げ、そして、町民の安全と安心の確保を図る予算となっています。予算は、通年予算として編成されていますが、10月1日に3町が合併するため、9月末日には出納閉鎖を行い、未執行予算は、新市の予算として引き継ぐこととなります。

主要事業

環境整備

高場建設事業

年度内の完成を目指す

老朽化が著しい斎場を17年度、建て替えます。本館建築、火葬炉、電気・機械設備、外構、解体のそれぞれの工事を進め、年度内の完成を目指しています。施設整備は、火葬炉2基、動物炉1基を予定し、住民が違和感を感じない明るい施設づくりを心がけ、周辺環境の調和と環境保全上の対策を十分に考慮します。



昨年の台風15号による被害

防災対策

地域防災力の向上を目指し、海岸部の津波浸水予想図等を示した「津波防災マニュアル」を全戸配付します。また、「自主防災組織活動マニュアル」を作成し、さまざまな事象に対して個人はどうすればいいのか、地域はどうあるべきかなど、それぞれの対応と役割を明記し、災害に対する意識の高揚と喚起を図ります。

教育施設整備

中学校建設事業

設計と用地造成を進める

中学校の建設事業は、17年度に基本設計・実施設計を行い、併せて用地造成を進めます。4月には、公募委員、学識経験者、教育関係者等で組織するプランニング選考委員会が、設計業者から提案してもらった改築プランを検討することになっています。

・みどり中央公園環境整備
旧役場跡地の「みどり中央公園」は、これまで植樹などの園地整備を行ってきました。17年度は、地域住民から要望の多かったトイレを園内に新築します。

・公共下水道事業
本年度は、町民体育館・公民館を含めた湯見町地区の一部を整備する計画です。
現在、共用開始のできる予定の戸数は1,750戸余りで、1月末現在での接続戸数は、約900戸です。



新校舎の建設が待たれる中学校校舎

・ミレニアム・プロジェクト事業
中学校と各小学校のコンピュータ教室に配備しているパソコンを本年度すべて新しいものに更新します。また、小学校ではこれまで二人に一台の割合で配備していましたが、中学校と同様に、一人一台となるように台数を増やします。

・各小学校を耐震診断調査
昭和56年以前に建設された象潟・上浜・上郷小学校の校舎、体育館のうち、大規模改修事業などで地震補強をしていない個所の耐震診断を実施し、安全性を調査します。

農林水産事業

意欲ある農家に助成

特産作物栽培

本町に適した品目で、収益性の高い特産物となりうる作物の導入を図ります。そのため、施設・露地栽培の試験ほ場として実際に作付けし、検証する意欲のある農家に助成します。

就農促進事業

野菜栽培の技術向上や人材の育成を目指します。畑地を借用し、野菜栽培の専門農家から野菜づくりの基本的な指導を受け、生産と販売を体験してもらいます。

こだわり米生産拡大事業

競争に打ち勝つため、良質米の生産に取り組めます。食味の向上と病害虫に効果の認められる土壌改良資材の使用を推奨し、こだわり米の生産拡大を進めます。

・松くい虫防除対策事業
松くい虫被害が全県域に拡大するなか、本町では町民との協力体制を確立する「松くい



水資源豊かな漁場整備を図ります(写真は昨年のアワビ稚貝放流)

い虫から町をまもる条例」を定め、町民参画の防除対策を推進しています。
伐倒駆除、薬剤散布、樹幹注入などの防除を行い、国・県の補助事業を活用しながら防除を行います。

・漁場整備事業
15年度から3カ年の県営事業で地先型増殖場造成事業に取り組んでいます。本年度はブロック製作151個とブロック273個の沈設を行い、水産資源の生息環境の保全を図ります。

観光誘客対策

トイレの難題を解消

中島台しらの森

ここ数年、「中島台レクリエーションの森」の観光客は3万人を超え、観光案内人の依頼件数が前年比約1.3倍の112件となっています。しかしながら、旧態然としたトイレが不評でした。電気や水の問題もクリアし、県事業で新しいトイレを整備します。

・岩ガキを目玉に新企画
旅館業組合が主体となり、岩ガキを目玉に宿泊客の呼び込みを図る事業を実施します。宿泊者に対し、岩ガキ一箱をプレゼントする特典付きの平日宿泊パックの企画で、実施期間は、素潜り漁の期間約1カ月を計画しています。
町では、誘客に結びつく広告宣伝やテレビコマースナルなどの費用の一部を支援します。

特産品開発の助成

これまで助成の対象を町の農林水産物に限定していましたが、今後は、町内外の素材資源を活用し、本町の特徴をかもし出している特産品や土産品の開発に助成します。完成にいたるまでの過程にかかる費用を助成対象とし、地場産業の活性化と起業化を促進します。



近年、観光客が増えている中島台レクリエーションの森

合併協定内容を 紹介します 2



合併協定書には、合併の方式や期日、事務組織・機構、新市建設計画など、合併協議会で協議し、とりまとめた事項が記載されています。これから合併までの間に、あるいは新市で調整する項目も残っていますが、これまでに確認した各種料金・事務手続き等、住民の皆さんに関わりの深い項目を紹介いたします。

協定書に記載された項目一覧

1 合併の方式	12 一部事務組合等の取扱い	(6) 保健関係事業の取扱い
2 合併の期日	13 使用料、手数料等の取扱い	(7) 生活環境関係事業の取扱い
3 新市の名称及び新市の事務所の位置等	14 公共的団体等の取扱い	(8) 各種福祉制度の取扱い
4 財産及び債務の取扱い	15 補助金、交付金等の取扱い	(9) 社会福祉協議会の取扱い
5 議会議員の定数及び任期の取扱い	16 町名・字名の取扱い	(10) 上下水道事業の取扱い
6 農業委員会の委員の定数及び任期の取扱い	17 慣行の取扱い	(11) ガス事業の取扱い
7 地方税の取扱い	18 国民健康保険事業の取扱い	(12) 農林水産関係事業の取扱い
8 一般職の職員の身分の取扱い	19 介護保険事業の取扱い	(13) 商工観光関係事業の取扱い
9 特別職の身分の取扱い	20 電算システム事業の取扱い	(14) 建設関係事業の取扱い
10 条例、規則等の取扱い	21 各種事務事業の取扱い	(15) 学校教育関係の取扱い
11 事務組織及び機構の取扱い	(1) 姉妹都市等の取扱い	(16) 社会教育関係の取扱い
	(2) 広報広聴の取扱い	(17) 町立学校の通学区域の取扱い
	(3) 消防防災関係の取扱い	(18) 都市計画関係事業の取扱い
	(4) 納税関係の取扱い	22 新市建設計画
	(5) 公の施設の取扱い	

は、先月号で紹介した項目。 は、今月号で紹介している項目です。

◇生活環境関係事業の取扱い◇

ゴミ処理に関する助成

	仁賀保町	金浦町	象潟町	新市
ゴミステーション整備費補助金	・1基100,000円以上の場合は定額50,000円 ・1基100,000円未満の場合は1/2の額	1基につき定額30,000円	1基につき経費の1/2で80,000円を上限	象潟町の例に統一
生ゴミ堆肥化補助事業	・コンポスト1/3で3,000円を上限 ・電動式生ゴミ処理機1/3で20,000円を上限		・コンポスト1/2で5,000円を上限 ・電動式生ゴミ処理機1/2で10,000円を上限	象潟町の例に統一 仁賀保町の例に統一

交通安全対策

	仁賀保町	金浦町	象潟町	新市
チャイルドシート購入補助	町内の就学前乳幼児に、チャイルドシートを購入した保護者に対して、乳幼児1人につき1台まで補助。購入価格の1/2補助とし、15,000円を上限			仁賀保町の例に統一

◇国民健康保健事業の取扱い◇

国民健康保健税の納期

	仁賀保町	金浦町	象潟町	新市
第1期	7月1日～7月31日	7月1日～7月31日	7月1日～7月31日	仁賀保町の例に統一
第2期	8月1日～8月31日	8月1日～8月31日	8月1日～8月31日	
第3期	9月1日～9月30日	9月1日～9月30日	9月1日～9月30日	
第4期	10月1日～10月31日	10月1日～10月31日	10月1日～10月31日	
第5期	11月1日～11月30日	11月1日～11月30日	11月1日～11月30日	
第6期	12月1日～12月27日	12月1日～12月25日	12月1日～12月25日	
第7期	1月1日～1月31日	1月1日～1月31日	1月4日～1月31日	
第8期	2月1日～2月末日		2月1日～2月28日	

基礎課税額(16年度課税分)

	仁賀保町	金浦町	象潟町	新市
所得割	9.0%	6.1%	9.5%	20年度から新市で統一
資産割(固定資産税額【土地家屋】)	14.00%	26.00%	30.00%	
均等割額(1人当たり)	29,000円	21,000円	32,000円	
平均割額(1世帯当たり)	31,000円	27,800円	36,000円	

介護納付金課税額(16年度課税分)

	仁賀保町	金浦町	象潟町	新市
所得割	1.2%	1.3%	1.8%	18年度から新市で統一
被保険者均等割額(1人当たり)	11,000円	13,800円	15,000円	

基礎課税額と介護納付金課税額の所得割は、被保険者1人ごとの所得から基礎控除額330,000円を除いた額に乗じる。また資産割は、被保険者が固定資産(償却資産を除く)税を支払っている場合、その額に乗じる。

保険給付事業

	仁賀保町	金浦町	象潟町	新市
出産一時金	300,000円	300,000円	300,000円	現行のとおり
葬祭費	70,000円	70,000円	50,000円	仁賀保町・金浦町の例に統一
出産資金貸付(80%)	240,000円			仁賀保町の例に統一

国民健康保険助成事業

	仁賀保町	金浦町	象潟町	新市
人間ドック	10,000円程度	(一般会計で実施)	5,000円	象潟町の例に統一
脳ドック			10,000円	
各種ガン検診	100円～600円			

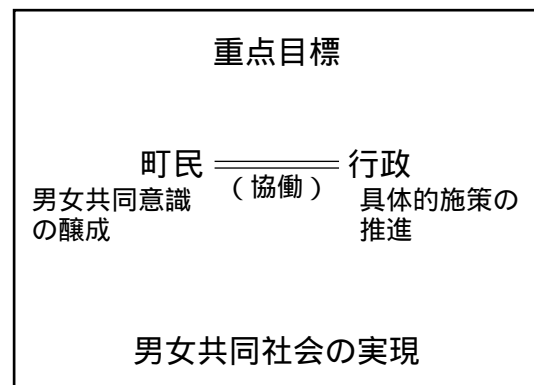
優良家庭表彰事業(年間を通して無傷病世帯への表彰)

仁賀保町	金浦町	象潟町	新市
記念品を贈呈		世帯ごとに10,000円の商品券	象潟町の例に統一

福祉医療制度助成事業

	仁賀保町	金浦町	象潟町	新市
重度心身障害者医療費助成事業	入院時食事療養費半額補助			仁賀保町の例に統一
乳幼児医療費助成事業	〃			
母子・父子家庭医療費助成事業	〃			
高齢者身体障害者医療費助成事業	〃			

この計画を実施していくためには、行政は町の特性に応じた施策の実施に努力し、町民は家庭や職場、地域で、男女共同参画社会の意識啓発を図り、協働してよりよい町づくりを目指します。



計画の体系

人はすべて法の下に平等で、男女が性別により差別を受けないことは憲法にうたわれています。しかしながら、それが実質的に達成されているとはいいがたい状況にあることも事実です。性差別は職場、家庭、地域等のいたるところにあり、女性に対する暴力が後を絶たないなど、早急に対応しなければならない問題が数多くあります。『思いやりプラン』は、一人ひとりが心豊かに、生きがいに満ちた生活を実感できることを目標にしています。

男女共同参画社会の実現に向けた計画の素案調査、検討を行ってきた象潟町男女共同参画策定委員会（茂木 仁委員長）では、このほど計画の原案『思いやりプラン』がまとまり、3月8日、茂木委員長・佐々木亮子副委員長から町長に原案書が手渡されました。



「思いやりプラン」を策定

—象潟町男女共同参画計画—

『思いやりプラン』とは

計画の正式名称は『象潟町男女共同参画計画』ですが、より親しみやすくするために、『思いやりプラン』を愛称として使用しています。本プランでは、男女共同参画を推進するための基本的な指針を定めています。この指針を私たちがすべてが理解し、一つ一つ実践していくことが、男女共同参画を町全体で進めていくことにつながります。

国では平成11年、男女共同参画社会基本法を制定し、国、地方公共団体、国民の責務を明らかにするとともに、男女共同参画社会の形成に関する基本理念を定めました。これを受け、秋田県では平成14年、男女共同参画推進条例（あきたハーモニー条例）を制定し、併せて同推進計画（あきた女と男のハーモニープラン）を策定しています。

- ### 施策の推進体制づくり
- 1 ネットワークづくり
 - 2 行政の推進体制の整備
 - 3 女性団体等ネットワーク機能の整備



- ### 男女がお互いの人権を尊重できる体制づくり
- 1 男女共同参画意識づくり
 - 2 男女共生教育にかかる学習の推進
 - 3 母性の重要性と性の尊重にかかわる認識の浸透
 - 4 新たなパートナーシップの構築



- ### 男女が支え合うまちづくり
- 1 地域づくり
 - 2 方針、政策決定へ女性の参画の推進
 - 3 家庭・地域での男女共同参画の推進
 - 4 生涯学習の推進

- ### 男女が共に働きやすい環境づくり
- 1 就労の場における男女平等の確立
 - 2 職業能力の開発と就労機会の拡大
 - 3 農林漁業等における労働環境整備と地位向上
 - 4 育児・介護・看護時期等における条件整備の充実



計画書は、役場町民ホール、公民館に備えてありますので、自由に閲覧できます。町ホームページ（<http://www.chokai.ne.jp/kisakata/>）でもご覧いただけます。



- ### 基本理念
- 男女が、お互いにその人権を尊重しつつ、責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現をめざすとともに、人権に根ざした男女のイコール・パートナーシップ（対等な協力関係）で築き上げるバランス（調和）のとれた真に豊かな町づくりのため、積極的な施策推進を図ります。
- ### 基本目標
- 施策の推進体制づくり
男女がお互いの人権を尊重できる体制づくり
男女が支え合うまちづくり
みんなが健康で安心して暮らせる環境づくり
- 1 生涯にわたる福祉
 - 2 生涯にわたる健康の維持増進
 - 3 家庭、地域における福祉サービスの向上
 - 4 男女の生活各般にかかわる相談の充実

- ### 計画期間
- 本年度から21年度までの5カ年間

基本理念

今回、町が策定した思いやりプランは、国や県の計画と整合性を保ちながら、地域の特性に応じた施策を展開していく内容となっています。

4/17 (日) 秋田県知事選挙

一人ひとりが参加して
明るい選挙 きれいな選挙

秋田県知事選挙の投票は4月17日(日) 午前7時に開始されます。私たちの未来を託す大切な選挙です。棄権しないで投票に行きましょう。

主な日程は次のとおりです。

- 告示日 3月31日(木)
- 選挙期日 4月17日(日)
- 投票時間 午前7時～午後7時
- 開票時間 午後8時～
- 開票所 公民館大ホール
- 選挙人名簿登録基準日 および登録日 3月30日(水)



詳細は、今月号の広報と一緒に配布された、「選挙のしおり」をご覧ください。選挙に関するお問い合わせは、町選挙管理委員会(43 7507)へ

象潟町構造改善センターの使用申込窓口は農林水産課へ

3月28日(月)から、社会教育課の事務室が公民館に移転し、象潟町構造改善センターの使用申込窓口が農林水産課に変わりました。使用申込手続きは、農林水産課窓口で「象潟町生活改善センター使用許可願」に記入するか、または3町合同ホームページ(<http://www.nkktown.jp>)の『公共施設予約』からお申し込みください。
問い合わせ先 町農林水産課農政係(43 7505)

象潟町B&G海洋センター運営状況の評価『A』

平成6年にオープンした象潟町B&G海洋センターが、(財)ブルーシー・アンド・グリーンランド財団が行った海洋センターの運営状況に対する評価で『A』となりました。これは、当町海洋センターのこれまでの利用状況や各種事業の活動状況などが総合的に高く評価されたもので、今後も町民の皆さんに喜んで利用していただける施設運営に努めていきます。



子どもたちをまもる強い味方!

子ども

110番の家



「子ども110番の家」は、このステッカーが目印です

近年、子どもが事件や事故に巻き込まれるケースが多発しています。本町では、こうした不測の事態を避けるため、平成12年6月から『子ども110番の家』を設置しました。『子ども110番の家』は、子供会ごとの地区PTAから推薦され、警察署・町PTA連絡協議会が、商店や個人宅

に依頼しているものです。110番の家は玄関先などにステッカーが貼られていて、子どもたちが駆け込んだ際に、すぐに警察への連絡体制が整っています。子どもたちは、社会の大切な財産です。私たち大人が一丸となって、子どもたちの健全な成長をまもる地域をつくっていきましょう。

- 【上浜地区】
- 松ヶ丘 三森理容所、塩川ブロック建設
 - 鳥ノ海1 阿曾商店、まるみ商店、藤谷留吉
 - 鳥ノ海2 阿部菊三、越川理容室、佐々木鮮魚店、かつこ美容室、阿部弥
 - 鳥屋森 佐藤廣志
 - 小砂川上 太田商店、理容いしがき

- 小砂川中 高橋商店
- 小砂川下 ラーメン純平、阿曾石材、加藤理容院、土門高浜中
- マメトラ象潟工場
- 関 明星保育園、太白院、竹内酒店
- 立石 須田進
- はまなす 伊藤良孝、あきた商店
- 大砂川 蕉風苑、横山暹、阿部正勝

- 【上郷地区】
- 洗釜 ほていや商店、梶原兼悦、須藤智直
 - 川袋 櫻庭政雄、池田淳
 - 中ノ沢 阿部勝弥
 - 大須郷 須藤修、須藤商店(ガソリスタンド)
 - 小滝 マサ苑、秋田しんせい農協
 - 上郷支所・給油所、白滝旅館

- 本郷 丸光商店
- 横岡 高橋商店、齋藤惣一郎
- 石名坂 佐藤良雄、湯の台食堂
- 水岡・舟岡・目貫谷地 安倍商店、畑山良雄
- 大森 佐藤石材店、桜将ファーム
- 長岡 齋藤ボデー工場、齋藤酒店

- 『子ども110番の家』(敬称略)
- 【象潟地区】
- 向山・大塩越・鳥・みどりヶ丘 須藤博徳、斉藤徹
 - 中橋町 釣キチ三太
 - 小浜・唐ヶ崎 亀屋商店
 - 大町 八印商店、佐々木製菓、越川精肉店、高橋商店、狩野光一
 - 川岸・妙見町 金純造、小林壮、昇月、高尾自動車
 - 横町 池田医院、藤田商店、佐々木時夫
 - 下浜の町 佐々順商店
 - 上浜の町 青山鉄三、小林善宏、木原重男
 - 荒古屋 理容ホンマ、太田トモ子
 - 駅前 トガシレコード店
 - 新町 大正堂時計店、ホテル森一
 - おばこ町 土井冷菓、かさや酒店、佐藤正平
 - 冠石 合羽屋多田商店
 - 下荒屋 木内吉美、桑原電気工業所

- 氏家完次、佐々木正一、ふとんの竹内、ヘアーサロン・バズーカ、佐々木忠雄、ビューティーベル、佐々木好治、佐々木俊哉
- 上荒屋 文太郎商店、奥山輪店、伝農電機店
- 栄町 栄とう菓子店、鶴岡屋寿し
- 大谷地 長谷山耕悦
- 建石 須田三郎、佐藤共一、鈴木ヒデ、斉藤美代子
- 汐見町1 かくせん浜山店、いとうクリーニング、理容マツザワ、阿部輝夫、加藤寅蔵
- 汐見町2 羽山理容所、石川大蔵、竹内則子、仁部五郎、柴田ツルヨ、サン住設
- 汐見町3 波屋建設、佐々木満、齋藤和男、佐藤板金、須田商店
- 湯見町 佐々木久男商店
- 武道島1 りぼうずもんべい、三光不動産、村上マリ
- 武道島2 はみんぐ理容室、ラ・ボンポニエール
- 桜ヶ丘 天理教象潟分教会、齋藤林業、佐藤俊彦、村上稔

トピックス

TOPICS

道行く人の目を楽しませる

28,000本の花苗を植栽

このほど、国道に面した事業所を中心に組織する『象潟ロード・クリーン・サポーター（伊藤良孝会長）』が昨年度に引き続き国道沿線に花苗を植栽しました。今年も、国土交通省からパンジーなど色とりどりの2万8千本の花苗が提供され、国道が彩られました。同会は、植栽作業のほか、沿線のゴミ拾いなどを通して美化活動を続けています。



3月24日、花を植えるサンクロージングの新入社員



岡塚さん夫妻（写真左）と作者の土田さん（右）

ご厚意ありがとうございます

町に寄付・寄贈

岡塚齊子さん（東京都世田谷区在住）が、刻字の額と現金20万円を寄贈

「秋田市の芸術文化賞を受賞された土田石牛氏の作品を象潟庁舎に飾ってください。また、現金は図書せきぎゅうの充実に役立ててください」

岡塚さんは、本町出身で日興証券・代表取締役を務められた故白木小一郎氏の長女で、これまでも、たくさんの図書や図書の充実に現金を寄付されてます。町公民館図書室に『白木文庫』が設けられており、町民の皆さんに親しまれています。

池田眞子さん（上荒屋）が現金30万円を寄付

「亡くなった主人が生前から、お世話になった町に感謝の気持ちを表わしたいと言っていました。図書の購入に充ててもらえればうれしいです」



町長に寄付を手渡す池田さん



象潟小学校



上郷小学校



上浜小学校

新しい制服に身を包み

3小学校卒業式

3月15日、町内の各小学校の卒業式が行われ、初々しい学生服とセーラー服に身を包んだ児童が、一人ひとり卒業証書を受け取りました。

各小学校の卒業生は次のとおりです。

象潟小学校	81人
上浜小学校	17人
上郷小学校	19人

体をいたわってね

小学校から車イスを寄贈

象潟小学校の福祉委員会が3月9日、上浜小学校の環境委員会が11日、それぞれ蕉風苑に車イスを贈りました。

両校ではポスターや校内放送、児童会だよりなどで全校児童に呼びかけ、アルミ缶やプルタブを収集。学校のみんで協力し合い、車イスの購入を目指してきました。

象潟小福祉委員会を代表して松野靖弘君（6年）が「大事に使ってください」と車イスを贈ると、蕉風苑を代表して受け取った佐藤ヤエさんがさっそく試乗してみ、「乗り心地も最高です。ありがとう」と喜んでいました。



象潟小の福祉委員会のメンバーと記念撮影



上浜小の環境委員会では、ヒヤシンスも一緒に渡しました

みんなのひろば

青春まつただなか



vol. 26
小浜・唐ヶ崎
佐々木 翔太さん(18歳)
漁師

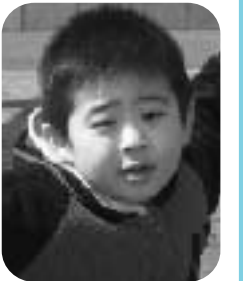
親子3代で船に乗ります

趣味は「スノーボードです。冬は3日に1回くらいのペースでスキー場に通いました。トリック(技)が決まった瞬間がたまらないんですよ」
漁師を継ごうと思ったのは「父と祖父が漁師をしているので、その仕事を継ぐという気持ちが強かったです。体を動かさない仕事は自分には向かないと思いました」
目標は「趣味のスノーボードで、世界レベルの大会で優勝! もしくは、漁師で一獲千金」
理想の女性のタイプは「あえて言うとするなら『かわいこちゃん』かな」

ほわたしはげんきツズ

3月31日、ねむの丘敷地内の公園で元気いっぱいに遊んでいた二人。

お父さんとキャッチボールをするのが楽しみ。大きくなったら野球選手になるんだ



佐々木 隼ちゃん
(3歳・中橋町)



高橋真由美ちゃん
(4歳・中橋町)

4月から幼稚園に上がるの。お友だちいっぱいできるといいな

元気でEメール

大阪って「せわしねえ」



伊藤 勝子さん
(大阪府東大阪市在住 = 大谷地出身・34歳)

象潟町の皆さん、こんにちは。私は結婚後、夫の転勤で大阪に引っ越し、今年の5月でちょうど一年になります。引っ越してきて最初のころは、関西弁は怖いし、道路も3車線・4車線は当たり前。もともと車の運転の嫌いな私には、無理! 出来ません。象潟でのんびり暮らしていた私には、大阪は「せわしねえ」って感じでした。

子どもは、大阪の環境に慣れるまで体調を崩してしまい、すごく大変でした。また、転入の手続きなどでいろいろなところに行かなければならなく、交通手段といえば、電車でした。象潟にいたときは、車でどこにでも行けたのに、電車なんて初めてに等しい!? ドキドキものでした。でも子どもにとっては楽しかったみたいです。

いろんな乗り物に乗れて、大阪に来たから飛行機・電車・寝台列車などに乗る経験ができたのかな? と思うときがあります。

そんな生活の中、テレビで「秋田」や「象潟」の言葉を耳にすると、ホッとしてうれしくなりますね! 大阪に来ていろいろあったけど、今月からは子どもも幼稚園に入園です。親としてうれしさ半分、不安半分。これからの成長が楽しみです。

私たち親子3人は、象潟町が大好きです。大型連休には、帰省したいと思っています。田舎があるといいですね!

潮騒句会

せせらぎの音の円やか山笑ふ 遠藤 隆
錠剤の一つこ減らさる山笑ふ 須田 喜代子
立ち話し日毎に延びて山笑ふ 佐々木 雪子
啓蟄の土嗅ぐ犬に曳かれけり 今野 陽子
露の臺水音のする棚田みち 松井 藤夫

短歌会

淡雪の降りて静かなる夜の更けに 佐々木 勉
響く海鳴り春の気配す 佐々木 勉
鉤になり旅立つ白鳥三月の 布川 ノイ
空に羽ばたくをしばし見送る 小川 勇
潮間の磯辺の石の寒ざむし 須藤 武子
弥生の海に魚まだ棲まず 須藤 武子
あはただしき頭上の声は早朝の 須藤 武子
海辺を目指す白鳥の群 須藤 武子
土を割り若芽萌えだす三月に 須藤 武子
寒さ戻りて薄ら雪降る 佐藤 久美子

Hello! ジョナサン



ジョナサン・アイザックソン
昨年7月に来町し、2学期から象潟中学校 上浜・上郷小学校でALT(外国語指導助手)として勤務しています。
出身 米国・ジョージタウン
趣味 音楽、スノーボード、マウンテンバイク、柔道、写真

象潟は私の町です

私は、アメリカの東海岸に生まれました。でも2歳のとき、ほかの都市に引っ越して海岸はとも遠くになりました。これまで六つの都市で暮らしましたが、山の近くに住んだことはありません。

昨年の7月に象潟町に来て、海と山の間に住むことができました。最初この町に来たとき、とても感動しました。この町はともきれいな町です。今住んでいる家から日本海まで、歩けば1、2分ほどです。しかも海岸から鳥海山まで見えます。

象潟に来てから、たくさんの方の親切な人にも出会いました。生徒たちも



写真が趣味のジョナサンは、いろいろな写真を撮っています

とても元気で、「ハロー」と声をかけてくれます。放課後に町の中でよく生徒や象潟の友達に会います。スノーバーやバー、駅など、行く先々でみんながあいさつをしてくれます。象潟は私の町になりました。

クイズ 広報でさがせ!

次の3つの問題を解いてください。答えは今月の広報の紙面の内容に隠れています。

- 17年度一般会計予算総額はいくら? 象潟町男女共同参画計画書の愛称は何プラン?
- 16年度の小学校の卒業生は、3校合わせて何人?

解答をハガキまたはファクス(43 57 07)で、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、できればメッセージを添えて、〒018 0192 象潟町役場広報クイズ係まで。締め切りは4月18日(月)の消印まで有効。正解者の中から抽選で4人の方に記念品をプレゼントします。発表は5月号の紙上で。先月の当選者は次の4人の方です。(敬称略)
須田幸(大町)、五十嵐幹穂(駅前) 高橋恵子(武道島2)、佐藤タミ(石名坂)

先月号の答え
寺田知事
3月13日
3団体・7個人

公園施設 情報

栗山池公園
グラウンドゴルフコースは、4月中旬開放予定。『桜まつり』期間中の利用はご遠慮ください。
休憩棟：池の東側にある休憩棟は開放しています。
霊峰公園
園内積雪のため、5月中旬からオープン予定です。
奈普川河川公園
3月下旬に開放しました。キャンプ、グラウンドゴルフ、バーベキュー等にご利用ください。
入道島児童公園トイレ
4月1日から開放します。
上狐森児童公園トイレ
4月1日から開放します。
問い合わせ先 町建設課施設係
(43 7509)

町営住宅入居者募集

松ヶ丘団地 2戸（H6年築 / 2LDK / 1階、H14年築 / 2LDK / 3階）
募集期限 4月15日金
申し込み・問い合わせ先 町建設課管理係（43 7509）

引っ越しの手続きはお済みですか

就職や進学、転勤で住所を移すときは、町民課住民係に次の届け出をしてください。国民健康保険などに加入している方は国民年金係にも手続きが必要です。
また、税務課にも届け出が必要な場合があります。

転出届

象潟町から他市町村へ住所を移すとき
・届出に必要なもの
届出出人（本人または家族、代理人）の印鑑
・町からもらっていくもの
転出証明書
注意すること
転出する前に必ず転出届を出してください。
転出先の正しい住所を必ず確かめてきてください。
国民健康保険に加入している方は被保険者証、国民年金に加入している方は年金手帳を持ってきてください。
固定資産および軽自動車所有している方は、税務課窓口でも手続きが必要です。
印鑑登録をしている方は登録証を返納してください。

小中学校の敷地内は全面禁煙になります

4月1日から、県内の公立学校の敷地内のすべてが全面禁煙となります。
校舎や体育館等の建物内はもちろん、敷地内では建物外でも禁煙となりますのでご協力をお願いします。

また、中学校の授業での利用が多い町民グラウンド敷地内でも併せて禁煙とさせていただきますので、ご理解をお願いいたします。
問い合わせ先

町学校教育課（43 7508）、スポーツ振興課（33 8855）

保健

胃検診
6日水
本郷コミュニティセンター（午前5時30分～7時）
7日木
長岡消防倉庫前（午前5時30分～7時）
8日金
上郷生活改善センター（午前5時30分～7時）
11日月

転入届

他市町村から象潟町に住所を移すとき
・届出に必要なもの
届出出人（本人または家族、代理人）の印鑑、転出証明書（前住所地の市区町村からもらってきたもの）
注意すること
新しい住所に住んでから14日以内に正しい字名・地番を確認して届け出をしてください。
国民年金に加入している方は年金手帳を持ってきてください。
問い合わせ先 町民課住民係
(43 7500)

役場人事

異動・昇格・新採用
(4月1日付) ()内は異動前
【主幹】
主幹兼企画課長（同課長）齋藤隆一 主幹兼福祉課長（同課長）阿部洋子 主幹兼農林水産課長（同課長）金子則之 主幹兼収入役室長（同室長）齋藤乃里子 主幹兼社会教育課長（同課長）竹内享一

・JR小砂川駅前（午前5時30分～7時）
12日火
・JR小砂川駅前（午前5時15分～5時45分）
・大須郷村づくりセンター（午前6時30分～7時）
13日水
・都市農村交流センター（午前5時30分～7時）

リフレッシュ教室
期日 4月11日月
受付 午前9時15分～45分
場所 町保健センター
内容 開講式・健康体操

乳児健診
期日 4月15日金
受付 4、7カ月児：午後0時45分～55分
12カ月児：午後1時15分～30分

場所 町保健センター
対象 平成16年4月、9月、11月25日、12月14日生まれ
問い合わせ先 町福祉課保健係
(43 7501)

4、7カ月児は離乳食教室
があります。
4カ月児：午後1時～
7カ月児：午後1時15分～

【主席課長補佐】

総務課主席課長補佐（同課長補佐）森鉄也 総務課主席課長補佐（同課長補佐）須藤金悦
総務課主席課長補佐兼国体推進係長（スポーツ振興課長補佐）金子勇一郎 企画課主席課長補佐兼広報係長（同課長補佐）細矢宗良 建設課主席課長補佐（同課長補佐）齋藤正司 社会教育課主席課長補佐兼社会教育係長（同課長補佐）金道博 仁賀保地区衛生施設組合派遣主席課長補佐（同課長補佐）渡辺謙

【課長補佐】

総務課長補佐兼財政係長（同財政係長）齋藤洋 企画課長補佐兼企画係長（同企画係長）齋藤均 福祉課長補佐兼保健係長（同保健係長）鈴木令 商工観光課長補佐兼商工係長（同商工係長）佐々木敏春 ガス水道事業所長補佐兼熱量変更係長（同熱量変更係長）小山田康博

【係長】

総務課行政係長（同行政係主査）齋藤一枝 福祉課福祉係長（同福祉係主査）鈴木啓 ガス水道事業所工務係長（同工務係主査）今野雄志

【主査】

農林水産課整備係主査（建設課管理係主査）原田浩一 スポーツ振興課保健体育係主査（町民課住民係主査）齋藤工三子 スポーツ振興課保健体育係兼B&G海洋センター主査（同主任）齋藤郁男

【主事】

総務課国体推進係主事（スポーツ振興課保健体育係主事補）清橋裕也 税務課徴収係主事（同徴収係主事補）佐藤孝町民課住民係主事（同住民係主事補）高橋玲子 ガス水道事業所熱量変更係主事（農林水産課整備係主事）佐藤友哉

【現業職】

建設課工務係主任作業手（象潟小学校主任作業手）須田秀雄

【新採用】

町民課住民係主事補 佐々木直幸



佐々木直幸
(下浜の町)

平成16年度 工事発注状況 (H16.12～H17.3) 単位：円

所管	工事名	請負価格	請負者名	所管	工事名	請負価格	請負者名
農林水産課	緊急地域雇用創出特別基金事業 松くい虫被害木伐倒処理業務	3,570,000	本荘由利森林組合	農林	上浜中央地区中継管路施設工事 第01318号	2,094,750	齋藤建設(株)
	松くい虫防除対策事業 秋季特別伐倒駆除(破砕1)業務	7,140,000	本荘由利森林組合	建設課	武道島線舗装維持工事(第2工区)	1,050,000	齋藤建設(株)
	松くい虫防除対策事業 樹幹注入剤設置業務(国庫補助)	1,144,500	池田薬品商事(株)		沖ノ田1号線他側溝改良工事	2,462,250	拓進・兼松経常建設共同企業体
	松くい虫防除対策事業 樹幹注入剤設置業務(県単補助)	2,047,500	池田薬品商事(株)	象潟本線舗装維持工事(第2工区)	1,260,000	森建設工業(株)	
上浜中央地区中継ポンプ施設工事 第01321号	72,555,000	水道機工(株)東北支社	工事 水道	象潟中学校線ガス管入替工事	3,832,500	兼松工務店(株)	
上浜中央地区中継管路施設工事 第01316号	1,155,000	森建設工業(株)		セクターバルブ設置工事(第1工区)	4,935,000	(有)象潟水道瓦斯工業所	
上浜中央地区中継管路施設工事 第01317号	2,467,000	齋藤産業(株)		セクターバルブ設置工事(第2工区)	4,714,500	象潟設備工業(株)	